

杉並区立杉並和泉学園

令和2年度 卓球 部の活動方針・活動計画

令和2年7月26日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	沖山 達哉			
顧問	市川 芳彦			
顧問				

2 部員数 1年生4人 2年生6人 3年生 10人 合計20人

(平成31年4月末現在)

	男	女	合計
1年	3	4	7
2年	0	3	3
3年	4	3	7
合計	7	10	17

3 年間目標

(1) 学校の教育目標を受けた生徒像

自分に関係している様々な人たちへの感謝の念を養うとともに同じ部員同士で活動することによるコミュニケーション力の育成

(2) 大会などの到達目標

各種大会での入賞。団体戦の都大会出場。

4 活動方針

(1) 生徒の自主性・自発性を大切に活動を行う。

(2) 学年の過度な序列や生徒間の暴力・暴言、教員の体罰等を確実に無くし、部員生徒が毎日の部活動を待ち望む活動を行う。

(3) 運動部活動において、生涯スポーツとして、心身の健康を保持・増進し、明るく豊かなスポーツライフを実現しようとする態度等を育む。

5 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

(2) 生徒間の暴力禁止

運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。暴言についても同様に指導する。

(3) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。また、危険な行為、周囲への安全配慮が足りない行為がある場合には厳しく対処し怪我の防止に努める。

6 活動計画

(1) 活動日：月、火、木、金、土曜日

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:00 (2時間)

休日 8:30～12:00 (3時間)

(3) 休養日：水曜日・日曜日

(ただし、日曜が大会の時土曜に練習があるため、月曜日が休養日となる)

(4) 年間活動予定 (ただし、コロナウィルスの関係で今年度は既に中止になった大会もあります)

学 期	月	内 容
1 学期	6	杉並区夏季卓球大会 (区大会)
	7	第9支部大会 (団体)
	8	多摩オープン卓球大会
	8	関東オープン卓球大会
2 学期	9	
	10	
	11	杉並区新人大会 (区大会)
	12	新人戦都大会 (シングルス)
3 学期	1	新人戦都大会 (団体戦)
	2	杉並区研修大会 (区大会)
	3	関東オープン卓球大会 多摩オープン卓球大会

(5) 参加予定大会

上記大会に参加。区大会は原則、参加または応援。都大会は状況に応じて応援に参加するか考慮する。それ以外の大会は参加、不参加の確認を随時行う。生徒の状態レベルに合わせ試合の参加試合の選定を行うため、年度によって参加する試合が異なる場合があります。